

ケアリコ MCS：セキュリティ強化に関するご協力をお願い

本ネットワークでは、医療・介護の多職種連携を円滑かつ安全に進めるため、厚生労働省が定める「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第 6.0 版」に則り、情報セキュリティの確保を最重要課題として取り組んでおります。

特に、個人情報や診療情報など機密性の高い医療情報を取り扱うにあたり、二要素認証（多要素認証）の導入は、ガイドラインにおいても技術的安全対策の一環として強く推奨されております。

※二要素認証とは：ログイン時に二つの異なる要素を使用して本人確認を行うセキュリティ機能です。これにより、不正ログインのリスクを大幅に減少させることができます。

以前より本ネットワークで採用している「バイタルリンク」につきましては、電子証明書による認証を標準でご利用いただける環境が整っております。

一方、「Medical Care Station（MCS）」に関しては、施設管理者による設定により、アプリ認証（二要素認証）を任意化することが可能であるため、セキュリティレベルに差が生じる懸念がございます。

MCS もガイドラインに準拠した高度なセキュリティ機能が提供されておりますが、アプリ認証の必須化設定を行うことで、安全な運用が可能となります。

つきましては、参加施設の皆様におかれましては、MCS をご利用の際には、施設管理者による「アプリ認証の必須化」設定をご検討いただき、全職員が二要素認証を有効化した状態でご参加いただけますようお願い申し上げます。

[アプリ認証設定方法](#) [アプリ認証を利用して MCS にログインする](#)

有料版 MCS（ビジネスプラン）の管理者は職場スタッフのアプリ認証を管理する組織のセキュリティ性を向上させることができます。

[アプリ認証必須化の設定方法](#)